

第2回「低カリウム野菜」シンポジウム in 仙台 アンケートの集計結果

開催日時:平成29年3月5日(日)13:00~17:00

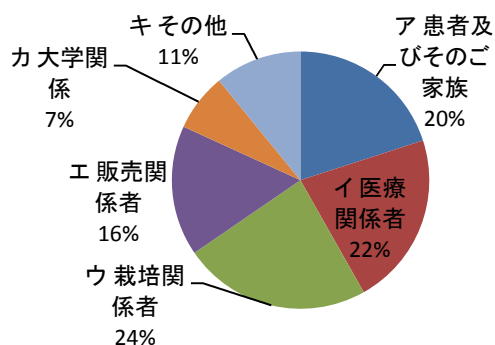
開催場所:東北大学医学部開設百周年記念
ホール(星陵オーデトリウム)

回答数:55名(回収率46%)

※自由記述欄の内容については、回答者の表現を可能な限り尊重し、そのままの記述としてあります。
また、文中の"CKD"は腎臓病患者、"K"はカリウム、"HP"はホームページの略です。

問1. 本日どのようなお立場で参加なされたか、お知らせください。

ア	患者及びそのご家族	11
イ	医療関係者	12
ウ	栽培関係者	13
エ	販売関係者	9
オ	県・自治体関係者	
カ	大学関係	4
キ	その他	6
ク	無回答	

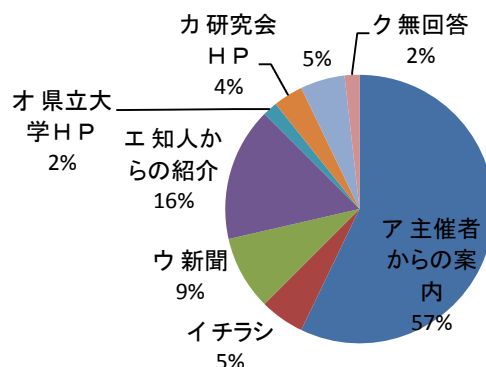


キ. その他内訳

栽培制御システム開発者3名、農業1名、無記入2名

問2. このイベントを何でお知りになりましたか(複数回答可)。

ア	主催者からの案内	32
イ	チラシ	3
ウ	新聞	5
エ	知人からの紹介	9
オ	県立大学HP	1
カ	研究会HP	2
キ	その他	3
ク	無回答	1



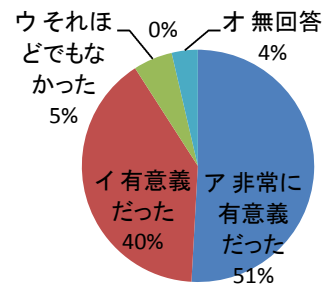
カ. その他内訳

会員、吉澤先生からの紹介、身内からの紹介、ラジオ

問3. 基調講演は、あなたにとって有意義な企画でしたか。

(1) 基調講演1.「慢性腎臓病(CKD)とカリウム摂取」について

ア	非常に有意義だった	28
イ	有意義だった	22
ウ	それほどでもなかった	3
エ	有意義ではなかった	0
オ	無回答	2

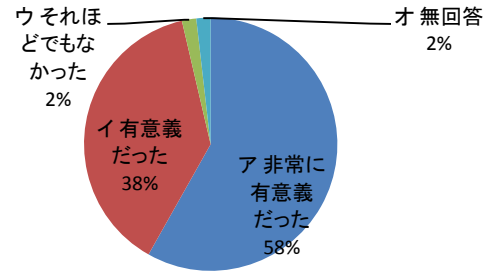


・その理由

- ・CKDの患者にとってのKの重要度が分かりました。(無回答)
- ・尿クレアチニンが普通の人より多少高めで、人間ドック後必ず再診です。今後の食生活に生かすため、又、CKDにならないため今日の講演を聴きました。(有意義だった)
- ・CKDの診療、ガイド、目標、がためになりました。(非常に有意義だった)
- ・医師の立場でのKに対する考えが良くわかったので。(有意義だった)
- ・カリウム摂取についてだけでなく、腎臓病についてを詳しく知ることができました。(非常に有意義だった)
- ・カリウムと腎臓疾患の関係についてよくわかったから。(非常に有意義だった)
- ・CKDについて具体的に理解できた。(非常に有意義だった)
- ・実際の医療の声がきけてよかった。(非常に有意義だった)
- ・有効な知識を得ることができた。(有意義だった)
- ・医学的な内容でわかりやすかった。(非常に有意義だった)
- ・以前にも聞いている。(それほどでもなかった)
- ・医師の立場がよくわかった。(非常に有意義だった)
- ・CKDへの理解が深まった。(非常に有意義だった)
- ・分かりやすかった(旧の表が)(有意義だった)
- ・医師の立場からの観点で良かった。特に薬を使いたいときにも有効ということが理解できた。(非常に有意義だった)
- ・腎不全で生命を脅かす疾患への対応や検査値の見方など、病院に勤めている現場の方から貴重な話を聞いたから。(非常に有意義だった)
- ・患者から最も信頼されている医師という立場から、どのような考えでどう指導しているのか初めて分かった。(非常に有意義だった)
- ・健常者とCKDの区別を理解できた。(非常に有意義だった)

(2) 基調講演2. 「腎臓病透析患者のための低カリウム野菜」について

ア	非常に有意義だった	32
イ	有意義だった	21
ウ	それほどでもなかった	1
エ	有意義ではなかった	
オ	無回答	1

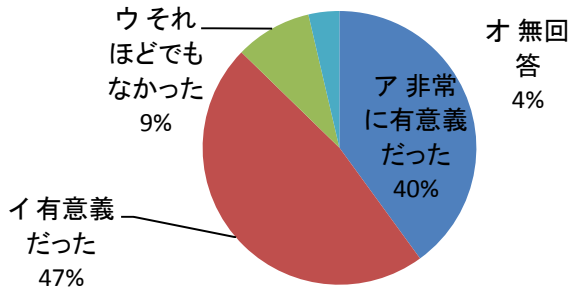


・その理由

- ・今回初めてこの野菜を知ってたくさんの患者さんが助かるのではないのでしょうか。(有意義だった)
- ・そういった野菜を新ためて知ることができメリット、デメリットについてわかりやすい説明でした。(有意義だった)
- ・土を使ったものにもチャレンジ中の所、これなら小さな生産者でも出来るかも。(非常に有意義だった)
- ・私も透析してますので、5年前から低カリウムレタスは買って食してました。(非常に有意義だった)
- ・低K野菜開発の経緯や栽培方法は興味深かったので。(有意義だった)
- ・低カリウム野菜の栽培の過程など、どのようにして作られたのか知ることができました。(非常に有意義だった)
- ・ご本人が透析患者であり、説得力があり、また栽培方法だけで低Kを実現したことが画期的であり、知ることができてよかった。(非常に有意義だった)
- ・新たな低K野菜の可能性が見えた。(非常に有意義だった)
- ・新たな発見もありよかった。(有意義だった)
- ・低カリウム野菜の食し方(非常に有意義だった)
- ・レポートリーで広がりが出てくると思う。(有意義だった)
- ・以前にも聞いている。(それほどでもなかった)
- ・わかりやすかった。(非常に有意義だった)
- ・栽培方法の解説など。(非常に有意義だった)
- ・低カリウム野菜はレベルにもよりますが水耕で家庭菜園でも作れそうだったから。(非常に有意義だった)
- ・食事制限を余儀なくされる中、低カリウム野菜の必要性や、食の喜びにつながる意義を感じた。(非常に有意義だった)
- ・低カリウム野菜の栽培について知らなかったなので、理解を深めることができた。低カリウム野菜の利用は有用だと感じる事ができた。(非常に有意義だった)
- ・農から見たカリウム、商品開発の思いを知ることができた。将来管理栄養士として勤めたらぜひ患者に紹介したい。(非常に有意義だった)

問4. パネルディスカッション「低カリウム野菜の普及に向けて」は、あなたにとって有意義な企画でしたか。

ア	非常に有意義だった	22
イ	有意義だった	26
ウ	それほどでもなかった	5
エ	有意義ではなかった	
オ	無回答	2

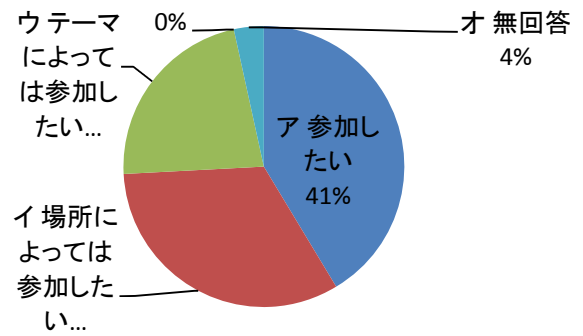


・その理由

- ・低カリウム野菜の種類がもう少しふえるととてもうれしいと思います。大変かと思いますが宜しくお願いします。(有意義だった)
- ・各先生方の意見を聞くことができ比較的前向きな方向だったので良かった。(有意義だった)
- ・生産者としても野菜ソムリエとしても参考になった。(非常に有意義だった)
- ・色々な低カリウムの食物が出たら良いですね(メロンも美味でした(以前))(非常に有意義だった)
- ・様々な立場の方々の様々な意見がある事を知れたので。(有意義だった)
- ・様々な立場の方々が考えている内容を知ることができ、今後の活動がとても楽しみだと思えます。(有意義だった)
- ・それぞれの立場の視点で、必要なことについて話しあわれて参考になった。(有意義だった)
- ・患者さんの声を聞くことが出来たのは大変有意義でした。今後の業務に生かしたいです。(非常に有意義だった)
- ・認知度は販売数につながるため非常に重要。(非常に有意義だった)
- ・各分野のお話がきけてよかった。(非常に有意義だった)
- ・立場の違いによる考え方を知ることができた。(有意義だった)
- ・各部分での考えは、同じように思えた。(有意義だった)
- ・低カリ野菜は必要だが、マニュアルには記述がないとの件(有意義だった)
- ・途中退席申し訳ありません(有意義だった)
- ・杉本社長の話に同感。(非常に有意義だった)
- ・販売の難しさなど、問題点の確認。(非常に有意義だった)
- ・前向きの議論が始まった。あとはフォローアップが大事。(非常に有意義だった)
- ・QOL向上に料理(野菜?)の選択肢が増えるのは良いと思った。(非常に有意義だった)
- ・様々な立場からいろんな視野の意見が聞けて、今後の認知度向上・普及について考えることができたから。(非常に有意義だった)
- ・様々な立場の意見がお互いに確認しあえてよかったです。(非常に有意義だった)
- ・それぞれのwin-winを見つけ出すための大切な時間だと思った。(非常に有意義だった)

問5. 本研究会では、今後も低カリウム野菜やこれに関連するテーマで「シンポジウム」を開催する予定です。この場合、参加されますか。

ア	参加したい	24
イ	場所によっては参加したい	19
ウ	テーマによっては参加したい	13
エ	参加したくない	0
オ	無回答	2



イ. 参加したい場所

（ 仙台(9人)、東北(2人)、宮城の近く、東京、大阪、交通の便が良いところ ）

問6. 本シンポジウムや次回開催への希望等ご意見・ご要望がありましたらお知らせください。

【ア. 患者及びそのご家族】

- ・低Kメニューは良いと思います。(低K野菜の)種類を増やすのは認知を挙げてからでもいいかと思
います。まずは今ある野菜でのメニュー紹介からでも良いと思います。広めるためにも食べることで
力添えできればと思います。
- ・パネルの内容もプリントしてくださると、後でまた見直せて良かったと思う。(有料でも良い)
- ・この日を楽しみにしてきました。すごく有意義でした。色々なお話しありがとうございました。
- ・低カリウム野菜について初めて聞きました。

【イ. 医療関係者】

- ・低カリウム野菜についてより正確な情報がえられ有意義でした。栄養指導など患者さんに情報提
供など行っていきたくと思いました。
- ・新しいものを作ったり、普及、周知する事は大変難しく、大変な労力のいる事なのだと感じました。
ありがとうございました。
- ・低カリウム野菜については初めて話しを聞きました。とても勉強になりました。
- ・ホップステップジャンプで第3回は東京会場で全国へ向けて発信、医・農・工+食の協力による取組
として拡げていっていただきたい

【ウ. 栽培関係者】

- ・会員なのに総会資料が不足でもらえなかった。平日開催にしてほしい。
- ・医療現場の生の声をもっと聞きたい。
- ・勉強になりました。医師による臨床試験のデータ論文等があると、マーケティングがしやすいと思
います。
- ・研究会で何を研究しているのか不明。名称と活動内容が合っていないのではないか。「普及推進
会」ではないか。技術的なことや、患者さんの意見などもっときけるあるいは議論する場が必要。そ
もそも通常野菜であっても日本食品標準成分表の値と異なるが、それに対してはどう考えたらよい
か。

【エ. 販売関係者】

- ・今後も普及の為頑張って下さい。私も頑張ります。
- ・新しく作ってワーキンググループに公の立場の人も入れたらよい。
- ・流通関係者を入れてはどうか？
- ・低カリウム野菜はNHK(?)のTVで見知りしました。家庭菜園等の野菜番組等にも紹介してもらえ
るようにするのはどうでしょう。
- ・水耕をやるには設備投資が高すぎる。設備メーカーだけがもうかるので、施設・ハウス・工場も何と
か安く作れるように新メカ立ち上げてほしい。野菜と施設で直売してはどうでしょう。

【オ. 県・自治体関係者】

.

【カ. 大学関係】

- ・今回初めて参加しましたが、大変貴重な意見・講演を聞くことができ有意義な時間を過ごせまし
た。管理栄養士を目指す学生の立場として、とても良い勉強になりました。会津若松から来まし
たが、参加して良かったと思いました。ただ、今回のシンポジウムについて3、4日前に知ったので、こ
の案内がもっと普及してくれると良いなと感じます。
- ・ぜひ参加させていただきたいです。初めてシンポジウムに参加しました。あらゆる職種から1つの
項目について講演しており、それぞれのメリット・デメリットを知ることができました。次回も他職種を
交えた講演をしてほしいです。また、開催案内のネットワークを広めてほしいです。様々な講演に参
加したいのですが、いつどこで何をやっているのかわかりません。

【キ. その他】

- ・実際に低カリウムレタスを栽培している方から栽培の方法や失敗例等の話しが聞きたいと思った。
(栽培制御システム関係)